民間提案制度・課題説明シート

件名	海洋深層水(高濃縮水)の新たな活用方法について
概要	滑川市では、水深 333mから海洋深層水を取水しており、この深層水を貴重な地域資源として位置づけている。特に深層水を特殊なフィルターに2回通すことで濃縮し、塩分濃度を13%程度とした高濃縮水は国内でも製造する施設が少なく、希少である。滑川市では、深層水の非水産分野での活用推進のため、市内外の多くの業者にこの特徴的な高濃縮水をアピールし、活用を求めたいと考えている。
現状	高濃縮水は、塩分を13%程度まで濃縮した海水であるが、現在の活用方法としては、高濃縮水を乾燥させたり、煮詰めたりすることで、塩を製造したり、高い塩分濃度を生かして干物や漬物に使用するということに利用されている程度となっている。
解決したい課題	設備の老朽化に伴い、設備の更新を検討しており、その際には、より塩分濃度の高い濃縮水を製造したいと考えている。 高濃縮水の活用は、現在、食品分野での活用が主であるが、今後より拡大することで、高濃縮水の販売を増加させたい。
市から提供できるメリット	実験的に高濃縮水を使用する場合、一定量を提供
予算措置の有無	無
その他留意点	